�みんな楽しく　㋙㋣でもチャレンジ　㋬んまる笑顔の

南有馬小学校だより　№19

みなんまの子

令和８年９月１８日（金）
南島原市立南有馬小学校
校　長　　大草　修三

芝生の運動場で

みなんまの子の自慢の一つに、芝生の運動場があります。夏はG&Bのみなさんが朝や夕方に散水をしてくださるおかげで、夏の暑さにも負けず、きれいな状態を保ってきました。

しかし、今年の夏の暑さは異常でした。とにかく雨が降りませんでした。G&B の方に水を撒いてもらっていても、夏休みの中ごろから芝生が茶色になってきました。「この暑さで芝生も枯れてしまうかもしれない。」と思っていました。

それが、９月４日の雨と、１３日の雨で見事に緑の芝生が復活しました。まさしく「慈雨」でした。緑の芝生の上で、子どもたちが駆け回ったり、ボール蹴ったり、虫をつかまえたりしてみんなまん丸笑顔です。



復活した緑の芝生を眺めながら、ふと子どもたちの成長について考えました。子どもへの大人のやさしい言葉や思いやりのある行動、明るい挨拶、励ましの言葉などは、子どもの心にとって慈雨のようなものではないかと。静かに、確かに、一人一人の心に染み込み、その心を潤していく。そんな温かな関わりが、子どもの豊かな心を育てるのです。家庭、地域、学校が一体となって、大人の言葉で、行動で、**ふるさとを愛し、やさしく、あかるく、たくましいみなんまの子**を育てていきたいと思います。

明日から5連休！

明日からシルバーウイーク、５連休が始まります。それぞれのご家庭で、いろいろな計画を立てていらっしゃるかもしれませんね。せっかくの連休、充実した時間を過ごしてほしいと思います。

連休中、どこかに出かけたり、特別なことをしたりする必要はありません。親子で一緒に料理を作るのもいいでしょう。じっくりと本を読むのもいいと思います。お子さんと相談されて、やりたいことに親子でチャレンジするのもいいかもしれません。

来週の水曜日、全員の元気な笑顔と出会えることを、南小の職員一同、楽しみにしています。そのためにも、病気になったり、けがをしたりしないことはもちろん、事故にあったり事件に巻き込まれたりしないようにしてほしいと思います。「自分の命は自分で守る」このことをご家庭でも今一度ご確認いただきますようお願いいたします。

【ちょっと豆知識】

９月２１日　敬老の日



多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う日です。

９月２３日　秋分の日

祖先をうやまい、なくなった人々をしのぶ日です。

ちなみに、９月２２日は、国民の祝日ではなく「国民の休日」です。これは、前日と翌日の両方が「国民の祝日」である平日を休日とするルールで、「国民の祝日に関する法律」に定められた休日です。

10月 行事予定

２日（金）　４年授業参観・学級部会
５日（月）　ぽかぽか週間開始
　　視力測定（６年）
　　委員会活動
６日（火）　視力測定（４年）
７日（水）　視力測定（２年）
８日（木）　６年修学旅行　～９日
９日（金）　３年親子レクレーション
１３日（火）　ノーチャイム週間
　　１年生活科校外学習「いきものふれあい」
１９日（月）　南有馬地区学校運営協議会
　　※全学年５校時授業



南有馬地区の学校運営協議会の様子を県内各市町の教育委員会担当者の方が視察に来られます。そのため、全学年５校時授業となります。ご理解のほど、よろしくお願いします。

２０日（火）　４年総合校外学習「福祉施設訪問」
２１日（水）　全校遊び（スマイル活動）
　　※６年生が企画します。
２３日（金）　避難訓練（地震・津波）
２６日（月）　※全学年５校時授業
２８日（水）　スマイル読み語り
２９日（木）　お話会

ミシン、上手に使えたよ！

９月１５日（火）の５校時、６年生の家庭科のミシンの学習に、地域学校協働活動として、商工会、婦人会の方々が７名、支援に来てくださいました。各班に１～２名の地域の方についていただき、ミシンの使い方を教えていただきました。子どもたちは地域の方々の丁寧で、的確な指導にメキメキと上達し、ミシンの基本的な使い方をしっかりとマスターしました。



２０数年前に指導していた頃のことを思い出し、「あの頃の子どもたちには、十分な指導ができなくて申し訳ないことをしたなぁ。」と反省したところでした。

地域の皆さま、ご協力本当にありがとうございました。

やさしさ見っけ

９月１７日（木）の昼休みのことです。この日は気温が高くて、昼休みの外遊びの時間がいつもの半分、２０分間でした。子どもたちが運動場から校舎に入ってしまったので、子どもたちの様子を見に各教室を回りました。

１年生教室で仲よく遊んでいる様子を見て、図書室の方に向かいました。ふと男子トイレを見ると、トイレのスリッパが１足並んでいませんでした。並べようと思いそちらへ歩き始めたところ「校長先生！」と呼ぶ声が聞こえたので、私を呼んだ子とちょっと話をしてトイレを見てみると、１年生のＨ．Ｍ君が、乱れていたスリッパを並べてくれていました。「並べてくれたの？」と聞くと、少し恥ずかしそうに、こくんとうなずいてくれました。その時のＭ君の笑顔がとてもすてきでした。



並んでいないスリッパに気づけること、どうしたらいいか考えることができること、考えたことを行動にあらわすことができること。すばらしいです。

Ｍくん、ありがとう。校長先生、とってもうれしかったよ。